

技術分野分類 5103：電子デバイス・電子機器

技術キーワード E：マイクロ波・ミリ波

産業分類 E-30：電子部品・デバイス・電子回路製造業

内 容	概 要	電波吸収体の透過量、反射量を評価しこれらを複合的に解析することにより、電波吸収体の電磁気的材料定数を求める技術
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	従来の電波吸収体の開発は、材料定数が不明なため設計ができず、様々な種類の試料を作製することによって開発していた。これは、試行錯誤による試料作製であるため、開発期間に時間を要していた。ここでは、試料の材料定数を測定するシステムを構築し、電波吸収体を、材料定数を用いて設計することにより開発期間が短縮できた。
	本技術の有用性	試行錯誤による電波吸収体の開発（12 回程度の試料作製）から、設計による開発（4 回程度の試料作製）となり、開発期間がおおよそ 1/3 になると試算される。
関連情報 （図・表・写真等）		
適用可能製品		複素誘電率等の材料定数測定装置 ゴム、樹脂等に損失材料を配合した電波吸収体
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	吉村慶之 電子情報部・研究主幹
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	企画指導部 076-267-8081 / 076-267-8090 kikaku@iriii.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011 年 11 月 28 日